

第 13 回情報技術研究会の報告

共通機器部門 情報基盤機器管理班

松岡 大夢

1. はじめに

大学や高等専門学校などの教育研究機関に所属する技術職員が集まる本研究会で、日常業務の取り組みをはじめ、問題点や課題、対処方法などの情報を収集するとともに個人のスキルアップに繋げるため、また技術職員同士の交流を図ることを目的に、本研究会に参加した。

2. 期間・場所

期間：平成 30 年 3 月 19 日，20 日

場所：九州工業大学 飯塚キャンパス

3. 参加者等

大学や高等専門学校などの技術職員，77 名が参加した。

4. 研修内容

システムの構築や運用方法，技術職員としての日々の業務について，12 件の技術発表を聴講した。技術発表後は質疑応答とは別に発表者と聴講者を交えて議論する本研究会特有の「意見交換」が行われた。

また，2 日目の午後からは 3 種類の演習が実施された。

5. まとめと感想

技術発表では、発表者が業務を行っていく中で立ち上がった問題をどのように工夫して解決したのか聴くことができ、とても有意義であった。特に業務担当者が 1 名しか居らず、その担当者が急に退職になり引継ぎもきちんとされていないので困ったという発表があり、私自身も 1 人で行っている業務があるので、退職に限らず休暇などで不在になった際に誰でも業務が行えるよう、マニュアルの整備が必要であることを再認識することができた。

また意見交換の時間には、発表では聴けなかったことを聴くことができ、参考になる点がいくつかあったので、今後の業務に活かしていきたい。今回は演習には参加できなかったため、機会があれば参加し知識を深めたいと思う。